

## Information

### 就労継続支援B型、グループホームのスタッフ募集！

特定非営利活動法人山脈では、下記の事業所のスタッフを募集しています。詳しい業務内容、待遇等については、採用担当までお問合せ下さい。電話0279-54-2947（笹澤まで）

#### 【みやま工房（就労継続支援B型）】

募集 生活支援員／職業指導員 パート職員（6時間～7時間の勤務）1名 時給910円  
事業 PC解体等のリサイクル事業・農業事業  
業務 PCの解体作業、利用者の作業指導及び相談支援、記録等の事務など

#### 【キッチンハウスみやま（就労継続支援B型）】

募集 生活支援員／職業指導員 パート職員（6時間～7時間の勤務）1名 時給910円  
事業 お昼の宅配弁当事業  
業務 お弁当の製造、配達、販売管理、利用者の作業指導及び相談支援、記録等の事務など

#### 【ハーモニーやまなみ（共同生活援助）】

募集 世話人 パート職員（朝3時間、夕4時間、月15日程度の勤務）1名 時給960円  
事業 障がい者向けグループホーム  
業務 入居者の生活支援（食事作り、清掃、金銭管理、買物等）、相談支援、記録等の事務など

### 新年度(令和4年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口 2,000 円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)

#### 山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。

### 発行

特定非営利活動法人 山脈 理事長 笹澤 繁男

住所：〒370-3604 群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2(みやま工房内)

電話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：[rep@npo-yamanami.jp](mailto:rep@npo-yamanami.jp)

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」  
就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」  
就労継続支援B型事業所「キッチンハウスみやま」  
グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO  
法人

# 山脈ニュース

2022.7

No.228

## 田植えのシーズンが到来しました

関東も梅雨入りを迎え、今年もいよいよ田植えの季節がやってきました。今年、84歳になった山脈の笹澤理事長が中心となって田植え機を駆り、利用者さんと職員に手伝ってもらいながらみやま工房が管理する約2.8ヘクタールの田んぼに稲を植えました。



## 夏の風物詩、枝豆の収穫が始まりました

田植えが終わると、みやま工房「農業班」の夏の主役である枝豆の収穫が本格的に始まります。毎朝、職員は利用者さんが通所してくる前に、畑から枝豆を収穫してきます。農業班の利用者さん達は、朝礼が終わると枝豆の出荷作業に取り掛かります。枝豆の出荷作業には、枝から枝豆の入った房をもぎ取る機械、そして、枝豆の房を実の数や大きさで選別する機械が導入されています。利用者さんは、職員さんの指示のもと、もぎ取り機でもぎとった枝豆を選別場所に運んだり、選別された枝豆のチェックをしたりとそれぞれの役割を振り分けられ作業をしています。

梅雨が明けると、本格的な夏がやってきてビールと枝豆が美味しい季節になります。みやま工房の農業班では枝豆の直売も行いますので、ご用命の方は、直接、みやま工房の農業班までお問合せ下さい。



## 山脈の虐待防止に係る取り組みについて

本年度、4月より、障がい者の虐待防止のための措置が努力義務から義務に代わり、障がい者福祉サービス事業所における障がい者虐待の未然防止・早期発見等についてその責務が明確化されました。障がい者福祉サービス事業所は、以下の内容を運営規定に盛り込むことが義務付けられました。

- (1) 従業者への虐待防止に係る研修の実施
- (2) 虐待防止のための対策を検討する虐待防止委員会を設置  
虐待防止委員会は、虐待の未然防止や虐待事案発生時の検証及び再発防止策を検討し、その検討結果を従業者に周知徹底する。
- (3) 虐待防止等のための責任者の設置

上記の義務化を受け、山脈は各事業所の運営規定の改定を行い、理事長を虐待防止責任者としました。そして、各事業所の管理者と法人事務局の課長からなる虐待防止委員会を設置しました。この委員会は定期的（年2回）、及び必要に応じて委員会を開催し、虐待防止及び早期発見に努めるとともに虐待防止に係る研修の実施、また、虐待事案発生時の検証と再発防止に取り組んでいきます。

また、以前より山脈では独自に「虐待防止マニュアル」を作成し、より具体的に虐待防止に取り組んでおり、毎年、全従業員を対象に虐待に対する意識調査アンケート等も行っています。この意識調査アンケートは、日常の業務において自身を振り返り、虐待に発展する行動がないかを確認してもらい虐待の未然防止・早期発見等に繋げることを目的とし実施しています。

## 多目的室を山脈の利用者に平日開放

法人本部棟の1階の多目的室を山脈の利用者に平日開放し、余暇等にご利用頂いています。

- 【利用できる日】 月曜日から金曜日  
※土曜日、日曜日、祝日は利用できません。
- 【利用できる時間】 9：30～12：00 13：00～15：30  
※12：00～13：00は、みやま工房の利用者の食堂となりますので利用できません。  
※法人の会議・打合せ、研修等に利用している場合は利用できません。
- 【利用の仕方】 多目的室の利用を希望する方は、総務課（2階）で予約し、利用申込書に必要事項を記入し、留意事をに守りご利用下さい。
- 【設備・備品等】 卓球台、輪投げセット、室内ボーリングセット、将棋・オセロ・トランプ、テレビ、DVDプレーヤー、カラオケセットなど



卓球台



大画面TVとDVDプレーヤー



将棋・オセロ・カラオケなど

## きょうされん賛助会員入会のご案内

「きょうされん」は、その前身を共同作業所全国連絡会（略称：共作連）として1977年8月6日に結成され、以来、国に対する全国規模での要求運動を展開してきました。当初は障がい者の方々が働く無認可の共同作業所の連絡会組織としてスタートしましたが、現在では働く場に加えて活動の場や生活の場、生活支援センターなど障がい者の方々の地域生活を支えるための多様な社会資源による事業体組織として発展を遂げてきました。

そして、この間、絶え間のない要求運動の結果、障害福祉に関連する法制度の拡充においてもかけがえのない成果を築き上げてきました。

こうした活動を支えているのが各県にある支部組織です。しかし、群馬県にはこれまで支部がなく、障がい者の方々の声、そして、その支援現場の声を国に伝えることができませんでした。

令和3年2月、全国で42番目の支部として産声をあげた群馬支部は7法人8事業所の会員で構成されるとても小さな支部です。これから更なる会員拡大を目指し、全国の仲間と共に障がい者の方々の自立支援に邁進して行きたいと思えます。

そして、このきょうされんの活動の応援団（サポーター）となるのが賛助会員です。

日本の障害福祉制度はまだまだ貧困です。障がい者の方の「障がいのない人と同じように働きたい」「どこで誰と暮らすかは自分で決めたい」そんな当たり前の願いが届きません。また、障がい者の支えとなる障がい者福祉施設の支援者の処遇も十分に評価されていません。

障がいのある人たちが安心して地域生活を送ることができる社会をつくるため、障がいのある人への理解がひろがり、制度や環境をよりよく変えていくために、皆様のお力添えを宜しく願います。

## 賛助会員の皆様には「月刊きょうされん TOMO」をお届けします

賛助会員になって頂いた方には、障がい分野をめぐる制度の動向や障害のある人とそれを支える職員家族の想い、全国の事業所の取り組みなどをわかりやすくお伝えする「月刊きょうされん TOMO」をお届けします。

## 賛助会費（年会費）は一口3,000円です

きょうされんの趣旨に賛同頂き入会をお願いできる方には、下記の群馬支部事務局までご連絡下さい。入会申込書をご郵送いたしますので、必要事項をご記入の上、事務局に賛助会費を添えてお申し込み下さい。また、賛助会費について振込みをご希望の方には、入会のお申込み後、振込先をお伝えしますのでよろしくお願い致します。



応援よろしくお願いします

### 【お問合せ】

きょうされん 群馬支部 事務局  
〒370-3604

群馬県北群馬郡吉岡町大字南下983-2  
特定非営利活動法人山脈 みやま工房内  
TEL0279-54-2947 FAX0279-54-9171

E-mail [rep@npo-yamanami.jp](mailto:rep@npo-yamanami.jp)

担当 笹澤 加邊